

第22回佐賀県総合教育会議

議 題

<意見交換>

1. 子どもたちが「佐賀の魅力」を語れるための取組について
2. 令和4年度の重点的な取組（教育委員会関係）について



さがデザイン
さがをかえる しぐみを考える

令和4年3月22日

意見交換

<テーマ1>

◎子どもたちが「佐賀の魅力」を語れるための 取組

子どもたちが佐賀の魅力、佐賀のよさに自ら気づき、
自分の言葉で語れるようになるために、
どのような取組や工夫が考えられるのか意見交換

過去の総合教育会議での主な意見

- 大人が佐賀にいろいろなものがあることを見過ごしている、気づいていない。
- 親が「佐賀は何もない」と言っているのではないか。
- 大人が佐賀を褒めて、佐賀を好きだと言え、きっと子供に伝わっていくと思う。
- 先生が、佐賀のことが好きでないといけない。
- 子どもたちは、都会みたいに何か作ってほしいなど、都会的なものに対する気持ち・思いが強い。
- 東京など都市的な部分だけを見て比較し、「何もない」となってしまう。
- マスコミの情報、都会からの情報に流されて、そっちの方が大事というような錯覚に陥っているのではないか。
- 佐賀の凄さは、よそで見てきたからこそ分かる。

3

「さがを誇りに思う教育」について

目的 佐賀県のよさを知り、佐賀を誇りに思い、自分の言葉で語る
ことのできる生徒を育む。

教育活動の様々な場面で、さがの魅力にふれるきっかけを提供

小学校

- 社会科の学習（身近な地域 → 佐賀県 → 日本全体）
- 身近な地域に学ぶ（フィールドワーク、米作りなど）

中学校

- 総合的な学習での探究課題（地域の伝統文化など）
- 「佐賀巡り」や映像資料を使った授業

高等学校

- 「佐賀県のことを学ぶ時間」、「佐賀語り」や映像資料を使った授業、講演会、探究活動など
- 地域連携による地元文化の体験・継承

例：牛津高校（佐賀錦の授業・部活動）、有田工業高校（有田陶器市への参画）
嬉野高校（まちあそび人生ゲームwith嬉高生）、唐津南高校（松露プロジェクト）



愛着・
誇り

その他、ふるさと学習コンクールなど、佐賀の魅力を語る場面を企画

4

<テーマ2>

◎令和4年度の重点的な取組 (佐賀県教育委員会)

佐賀県教育委員会



児童生徒が高い志と理想、郷土への誇りをもって
困難に立ち向かっていくための
「生きる力」を育成します!

重点プロジェクト ～教育が直面する重要課題に正面から取り組む～

- 1 唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト
- 2 プロジェクトE
- 3 部活動改革プロジェクト
- 新 4 さがすたいるスクールプロジェクト

☆ 「未来のさが」を担う教員の人材確保

Ⅰ 唯一無二の誇り高い学校づくりプロジェクト

～他には無いただ一つの魅力を持つ学校に～



Ⅰ 唯一無二の誇り高い学校づくりプロジェクト

～学校の魅力を磨きあげる～

SAGA唯一無二の学校魅力化実践事業

～地域社会と協働した学校運営組織と新しい時代の教育内容実践をめざして～

新「SAGAコラボレーション・スクール」9校、**新**「SAGAスマート・ラーニング」8校を指定



Ⅰ 唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト

～学校の魅力の情報発信を強化～

SAGAハイスクールプロモーション事業



2 プロジェクトE

～未来に向けて新しい価値を生み出す「子ども」を育てる～

Phase3 Extension

更なる展開



Phase2 Evolution

進化

Phase1 Establishment
確立

整備

R2～ E-learning
Everywhere

R3～

- ・GIGAスクール構想支援（市町立学校1人1台端末活用支援）
- ・日常的なオンラインツールを活用した授業実施（著作物利用許諾事務の一括処理）
- ・佐賀県版英語デジタル教材の公開
- ・行事等のyoutube配信、ZOOMによる学校交流

H24～

- ・電子黒板
- ・県立高校1人1台端末



2 プロジェクトE

Phase2 Evolution [R4年度の主な取組]

市町のGIGAスクール構想 (1人1台端末活用)支援

- ・訪問支援、研修会の充実
エリアリーダー等配置
- ・研究指定校拡大 3校→5校
- ・Webサイト「Eコネクト」新設
優良な活用事例を発信！



デジタル化による授業改善 教育活動の継続

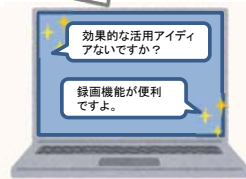
- ・デジタル教科書の拡充（県立学校）
- ・佐賀県版英語デジタル教材の機能拡充、活用推進
- ・県立学校のネットワーク環境の高度化を推進（校内LAN更新）

WEBサイトイメージ

豊富な活用事例動画



教員間の情報交換機能



英語デジタル教材イメージ

Web上で回答

Q1: Choose the best reply to the conversation

A: Hi. How are you today?

B: Fine thank you. How about you?

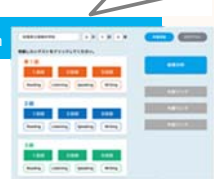
A: ().

①No, I don't

②I'm fine thank you

③Where are you? ④You are a good player

成績データ処理・分析



3. 部活動改革プロジェクト

～ 学校と地域の連携を深めた「SAGA部活」の体制を整備する！ ～

R3年度:「SAGABUKATSUミライプロジェクト委員会」

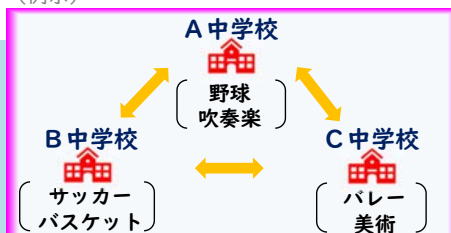
<SAGA部活のコンセプト>

- 子供たちがスポーツや文化芸術に触れられる機会を確保 ⇒ 様々なパターンの活動を支援
- 子供たちや指導者、それぞれの想いを形にした部活動改革を推進 ⇒ 多様化するニーズに応じた体制を整備

学校の教育活動と連動している
などのメリットがある **学校部活動**
の活動

<学校型>

(例示)



学校と地域が連携・融合した活動 <連携・融合型>

学校拠点	地域拠点
鳥栖高校	SAGA アクア
伊万里実業 高校	ヨット ハーバー

一貫指導体制などのメリットがある
地域クラブの活動

<地域型>

公的クラブ	民間クラブ
かわそえ スポーツクラブ	スイミング スクール
多久 スポーツピア	テニス スクール

3. 部活動改革プロジェクト

～ 学校と地域の力を結集して「SAGA部活」を推進 ～



4. さがすたいるスクールプロジェクト



誰もが自分らしく、心地よく過ごせる、
やさしいまちのスタイル「さがすたいる」



～ 学びたい誰もが、
安心して学べる、
やさしい学校～



4. さがすたいるスクールプロジェクト

～県東部地域の特別支援教育環境を充実します～



鳥栖特別支援学校を新設

☞ 地域の拠点（鳥栖市・基山町）

- ・ 障害のある児童生徒を地域の身近な学校で受入れ
- ・ 地域のセンター的機能

〔学校の概要〕	就学区域	鳥栖市、基山町
	障害種別	知的障害
	学部	小学部、中学部、高等部

☆ 「未来のさが」を担う教員の人材確保

教員採用選考試験を改善します！

採用選考試験の
受験者減少
小学校：1.4倍

「さが」の魅力のアピールして多様な人材を

より多くのチャンスで、一人でも確実に！

人材確保！



2つの特別選考の新設

「さが」で教員として
働きたい！を実現

「さがUJI現職特別選考」
「さが離島特別選考」を新設
ほかにも、大学・大学院推薦制度を導入



小学校教諭等
秋の採用選考試験実施

より多くのチャンスで
確実に！

一般試験の合格発表後に実施
セカンドチャンスで一人でも多くの受験者確保



WEBサイト新設

「さが」の魅力、
「先生」の魅力を発信！

受験者への細やかな情報発信
若手教員も応援するサイトへ！